

四つのテスト

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか



今年度 米山奨学生&寿崎奨学生、最後の例会参加でした。1年間お疲れさまでした！

国際ロータリー第 2720 地区

熊本南ロータリークラブ /



W E E K L Y R E P O R T

Rotary International District 2720 Kumamoto South Rotary Club

例会日：毎週月曜日 12：30～13：30
例会場：〒860-8535 熊本市中央区上通町 2-1 ホテル日航熊本内

創立日：昭和 33 年 9 月 1 日（承認昭和 33 年 11 月 24 日）
会 長：北口 誠 / 幹事 三角 雄介 / クラブ広報委員長 / 谷口 英樹

第30回例会記録(通算第 2921 回)

令和 5 年（2023）年 3 月 1 3 日
斉唱 国家 君が代
ロータリーソング
「われらの生業」

来訪者紹介

ソウ・ウゼン君（米山奨学生）
リ・チュアン君（寿崎奨学生）
アハメド・ファイサル君（寿崎奨学生）
ワハラ・タントリゲ・リシタ・ディーラカ・
ウィックマル・スパシンハ君（寿崎奨学生）

今日の例会

- 1 今日の歌
- 2 来訪者紹介
- 3 会長・幹事報告
- 4 会員卓話 谷口英樹君

今月・来月の行事

3/31 花見の会@とくなが中の瀬本店
4/14～16 RI 第 2720 地区 地区大会
@ホテル日航熊本・人吉

会長代理報告（坂本研一君）

皆さま、こんにちは。本日は北口会長が出張で欠席のため代理報告させていただきます。2023WBC、侍ジャパン快進撃で盛り上がっていますが、私も金曜から東京に行っていました。でも娘の結婚式でした。正直東京ドームが近かったのでそっちに行って盛り上がりたかったです。

さて、我がクラブも若手が多くなって来ていますので、ロータリーのメリットを私なりの視点でお話しします。

「ロータリーのメリット」

1. 仕組みができています

100 年で作った仕組みは素晴らしい、任期単年であるため基本変えられない。

2. 準備 8 割

これは当たり前ですが大事です。クラブ会長は指名を受けて

から2年間勉強し晴れて会長になります。これが1回目の挨拶から堂々としている証です。また組閣する時も「できる人」より「楽しい人」が良いかも知れません。私はそうしました。

3. 時間を大切にしている

始まりは当然ですが終わり時間を特に大切にします。弊社でも会議、打合せで何時何分に終わるかまで確認し始めています。

4. 両隣の方を見てください

これは熊本南 RC に所属した我々の最大のメリットです。素晴らしい人でしょ、こんな精鋭ななかいません。会社で言えない話、愚痴も含めてバンバン話しましょう。まだまだ言いきれしていないこといっぱいあります。

私は熊本南 RC に入れていただき本当に良かったです。そして皆さん本当にありがとう。これからもよろしくお願ひします。

以上、会長代理報告です。

出席報告 (中嶋亜志火君)		
会員数	出席数	出席率
65名	43名	67.19%
出席規定適用免除者 2名	欠席記録免除者 1名	
名誉会員 0名(会員数には含まれません)		

幹事報告 (三角雄介君)

1. RI 第2720地区 堀川貴史ガバナーより「ロータリー活動におけるマスク着用について」届いております。

例会変更のお知らせ

○05 福祉 RC～定款に基づき休会

[日 程] 3月21日(火)12:30～

○平成 RC～ガバナー公式訪問例会のため時間変更

[変更前] 3月22日(水)18:30～

[変更後] 3月22日(水)18:00～

○西南 RC～オンライン例会に変更

[日 程] 3月23日(木)12:30～

○りんどう RC～定款に基づき休会

[日 程] 3月23日(木)13:00～

○中央 RC～定款に基づき休会

[日 程] 3月24日(金)12:30～

○05 福祉 RC～清掃活動のため時間場所変更

[変更前] 3月28日(火)12:30～

[変更後] 3月28日(火)7:00～

[場 所] 県民総合運動公園

○東 RC～親睦会のため時間場所変更

[変更前] 3月28日(火)12:30～

[変更後] 3月28日(火)9:00～

[場 所] 熊本市総合体育館

○東南 RC～定款に基づき休会

[日 程] 3月29日(水)12:30～

○西南 RC～定款に基づき休会

[日 程] 3月30日(木)12:30～

○りんどう RC～定款に基づき休会

[日 程] 3月30日(木)13:00～

○中央 RC～親睦会のため時間場所変更

[変更前] 3月31日(金)12:30～

[変更後] 3月31日(金)18:30～

[場 所] グリルクドウ

○東南 RC～親睦会のため時間場所変更

[変更前] 4月5日(水)12:30～

[変更後] 4月5日(水)18:30～

[場 所] 城見櫓

○西稜 RC～カンボジアプロジェクトのため日程変更

[変更前] 4月9日(月)18:30～

[変更後] 4月6日(木)～4月10日(月)

委員会報告

●米山奨学会委員会 (園田修司君)

米山奨学生 ソウ・ウゼン君へ3月奨学金の交付が行われました。



皆さま、こんにちは。光陰矢の如し、昨年4月から米山奨学生になり、まもなく一年を過ごした。間違いなく、この一年は私の今までの留学生活の中に、最も充実した1年間だと思う。奨学金による経済的な支援をただだけでなく、ロータリークラブ独自の世話クラブとカウンセラー制度によって、日本での生活は、以前よりはるかに豊かになった。これまでの奨学生の生活で得たものや、日本留学の成果などについて報告していくと思う。最初のオリエンテーションをはじめ、お世話クラブの例会、ボランティア活動、奨学生たちにやってもらった卓話などに積極的に参加し、およびロータリーの方々と身近で接することもいろいろできた。これらの経験を通して、以前に外から見ていたロータリーの活動の中から見たり体験したりすることができた。私は奨学生として、さまざま貴重な経験を得ることができた。心より感謝を申し上げたい。例会の卓話としてはコロナの影響で私の世話クラブ

熊本南 RC に含め、2回をさせていただいた。1回目は日本での留學生活についてたくさん話したが、スライドは文字だらけだったので集中しにくく、途中で飽きやすいと思った。ということで、2回目の卓話を準備する段階で文字を削減する上、スライドにたくさんの画像を埋め込んだ。プレゼン能力少し高めたと思ったが、今まで伺った卓話より比べるものにならないと反省している。しかし、卓話の体験を通してより不足から学んでいくことを心掛けるようになり、今後の論文発表や就職活動にも活かそうと思った。将来、大好きな日本語と学校で学んだデザインを生かして日本で就職したい。デザイン専攻している私は留学生としてグローバルの視点でのアイデアを取り入れることができると思うからである。最近ではクリエイティブ職に関する資格を取ることやSPI テストの練習や会社説明会など就職活動の方に力を入れている。

●雑誌委員会 (高宮 宏君)



まず、縦書きより3月は「水と衛生月間」、13～19日は世界ローターアクト週間です。P. 5、RI 会長メッセージは日本に来られた際、裏千家の大宗匠 千玄室さんに教わったこと、千さんは第2次世界大戦で従軍した過去があり、戦後平和構築者として人生を送るためにロータリーを選ばれたとのことです。P. 7～15「知育の森活用術！」より、P. 8、徳島西 RC「徳島県の木を使って子どもたちに遊具を寄贈」の記事、P. 10、鳥取 RC「間伐材を利活用 木材の“DEI”を発信中」の記事です。大体が子どもたちと一緒にできる奉仕活動です。P. 16～17「ローターアクトって何？」より、世界ローターアクト週間は3月13～19日で今年55年目です。18歳以上の若者が集まって奉仕活動等を行います。日本に約300クラブあるとのこと。RAC 例会に出席するとメーカーになりま。P. 19～21は次年度 RI 会長のゴードン・マッキナリー氏のインタビュー記事です。スコットランド・サウスクイーンズフェリー RC の会員で職業は歯科医です。中核的価値観は、一言で言えば「思いやり」であり、平和はロータリーが特に活躍してほしい分野とのこと。情熱を失ったロータリーの会員のやる気を取り戻すには？の質問に、一番大事なのは奉仕活動で、ロータリーは会員制の組織であり、奉仕活動を行う組織でもある、奉仕活動を積極的に行くとクラブが充実するだけでなく、より多くの人々の目に留まることで仲間になってくれる人が

増えると話されています。P. 28～29、鎌倉 RC 久保田英男会員の「厨房、腕を選ばず？」は日本料理の道具の生い立ち等の記事です。

縦書き裏表紙は2023年ロータリー国際大会 メルボルンの記事です。P. 4～8「震災から復興へ 発酵で町づくり」は、株式会社八木澤商店代表取締役 河野通洋氏の RI 第2730地区 愛知県立渥美農業高等学校キャリア教育講演要旨です。東日本大震災から12年目、復興の様子です。中小企業が中心となり、色々なアイデアを出して相互援助をモットーに活動されたお話です。P. 14、俳壇に八代北 RC 清水明美会員の句、P. 22、佐伯 RC の記事、P. 25、大分キャピタル RC の記事です。

●スマイルボックス (大津英敬君)

○坂本研一君・三角雄介君・告坂和紀君・網川 久君
丸山浩之君

米山奨学生 ソウ・ウゼンさん、寿崎奨学生 リ・チュアン君、ワハラ・タントリゲ・リシタ・ディーラカ・ウィックマル・スバシンハ君、アハメド・ファイサル君のご来訪を歓迎します。皆さま本日が最後の例会参加ということで、1年間お疲れさまでした。皆さまの今後ますますのご活躍を祈念いたします。

○坂本研一君 V

先週土曜日は次女うららの結婚披露宴でした。幸いにもコロナで延期延期でした。忙しいのにわざわざ東京まで足を運びました。旦那さんはいい人ですが手塩にかけて育てた娘は誰が相手でも1ミリもめでたいとは思いません。孫も1歳半ですが年に一度ほどしか会えませんのでなつきもしません。ですのでスマイルは5千円です。めでたく離婚、帰郷してきた日には何倍もスマイルします。長女の桃子は小さい頃から男勝りで強すぎですので、来年には告坂会員に離婚してもらって結婚してもらおうとお願いしておきます。最後に“幸せは価値観を下げるといつも幸せいっぱい”告坂会員の格言ですが、これを娘に捧げてきました。

○園田修司君

米山奨学生 ソウ・ウゼンさんのご来訪を歓迎します。今日が最後の奨学金交付と例会出席ですね。これからの人生が素晴らしいものになるよう応援しています。私のことは忘れても熊本南 RC のことは忘れないでください！

○瀧田俊郎君・永井富士雄君・河津延雄君・原 裕一君
西川尚希君・興梶一喜君

本日の来訪者、米山奨学生 ソウ・ウゼン君、寿崎奨学生 リ・チュアン君、アハメド・ファイサル君、ワハラ・タントリゲ・リシタ・ディーラカ・ウィックマル・スバシンハ君を歓迎します。レポートの発表をWBCより楽しみにしています。

○倉寄保広君・井上雅文君・雑賀庸泰君

米山奨学生 ソウ・ウゼンさん、寿崎奨学生の皆さまを歓迎いたします。日頃大学での学習の成果やプライベートのことなどスピーチを楽しみにしています。頑張ってください。

○際田赳久君

先週はたくさんの方々より暖かいスマイルを頂戴しまして誠にありがとうございます。おかげさまで無事卓話を行うことができました。改めて今後もよろしく願いいたします。

○加藤和文君

3月初めに人事異動の発令があり、おかげさまで晴れて熊本に残してもらえることになりました。また、野間さんも SOMPO クレジット社長として続投されます。熊本で少しでも長く仕事がしたい、少しでも長く熊本南 RC に居たい。せめて野間さんが熊本に戻ってくるまでは熊本に居たいと思っておりますので今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

○田中裕司君

今日は所用にて、来週はWBCを観にマイアミに行くため例会を欠席しますのでお詫びのスマイルです。応援頑張ってきます。

○渡辺 茂君

今日は所用のため早退します。お詫びのスマイルです。

●卓話（雑賀庸泰君）

「2022-23 年度 R 寿崎奨学生報告」



奨学生の皆さん、年度末・年度始めの忙しい時期の中、参加できなかった方もいらっしゃるかもしれませんが、本日はご参加ありがとうございます。米山奨学生のソウさんもお参加ありがとうございます。委員長の私が家庭の事情でコロナ感染が許されないこともあり、密な集会を意図的に避けていますので本来であれば奨学生の皆さんとカウンセラーとで懇親会などをしたい気持ちはありましたが、できずに申し訳なく思っております。本日はリシタさん、ファイサルさん、リさん、後ほどお話しをお願いします。本日が最後かもしれませんので、私の方からひと言、さて、個人的には人間は違いを強調すればもちろんそれは際立ちますが、そもそも男も女も年寄りも若いのも、また洋の東西関係なく、だいたい感覚は同じ考えることも同じだと思っています。ゆえに、私の方があなたた

ちよりも少しだけ先輩なので最後にいくつか話をします。

1. 「カラオケで何歌ったらよいか」という質問があったように思いますが、島津亜矢さんの「帰らんちゃよか」がお勧めです。日本人でも九州出身ではない人は「ばってん」とか「ごたる」とか「よか」って言わないですよ。恥ずかしいのでしょうか、照れがあるのでしょうか。熊本弁で歌えば受けるかもしれません。
2. 日本人は「親切に教えてくれる」と言った奨学生の方がいるが、意外ですね。私自身他の国で働いた経験がないので他の国との比較はできませんが、何かの漫画の中間管理職のセリフではありませんが「大人は基本教えない」です。日本でもそうです。しかし、「教えてくれ」と言えば確かに日本人はだいたい教えてくれるので、お願いして教えてもらう機会を大切にしましょう。もう一つついでに、会社に入ったら、まず、最初にすべきこと。それは、具体的に誰が具体的にどの部署で具体的にどのような仕事をしているかを把握することです。
3. ところで奨学生の皆さんは青雲の志を持って学問に励んでおられると思います。今後は変わるでしょうし、現に（日本）政府も変えようとしています。この国では 18、20、22、24 歳で社会に出たらその後は一つのキャリアをまっとうするのが多数派です。この点、欧米とは違います。まだ皆さん 20 代で若い、もっと若くして働きに出た人よりも生涯獲得収入が上回るようにこれからハイペースで働かないといけない。その意味で学校を卒業して働きに出るタイミングにはよく注意した方がよい。
4. 本日皆さんにお話を頂戴しますが、先ほどソウさんもおっしゃったが、プレゼンテーションの機会は多いに越したことなく、また、異分野の人は興味を持って聞いてくれます。私の話はこれくらいにします。では奨学生の皆さん、本日はよろしくお願い致します。また、皆さんの今後の人生本番での大活躍を本当に期待しております。

○リ・チュアン君（崇城大学生物生命学部 4 年）



皆さん、こんにちは。崇城大学生物生命学部応用微生物工学科四年生リ・チュアンと申します。昨年も奨学金をいただきました、誠にありがとうございます。奨学金のご支援のおかげで、この二年間で、奨学金のおかげで、学費の支払いにあてることができ、学業

に充実して取り組むことができています。心より感謝致します。今年2月で卒論発表終わりました。卒業論文で学んだ高次倍数体育種技術などを生かして、大学院では食品成分の動物での代謝メカニズムを調べていきたいと考えています。また、就職をするには自分に知識や能力が不足していることを実感し、大学院で学ぶことが必要と考えるようになりました。

今後、大学院の研究で培った知識を会社に貢献したいと思います。また、立派な社会人として自立できるよう、一層努力を行っていかうと思っております。

最後になりましたが、ご支援をくださった全ての方々に心よりお礼申し上げます。これからも、奨学生として、人と人、両国との架け橋になれるように一生懸命頑張りたいと思います。

○ワハラ・タントリゲ・リシタ・ディーラカ・ウィックマル・スバシンハ君

(崇城大学工学研究科修士2年)



私は奨学金に応募した目的として、学業のための経済的支援だけでなく、奨学会の大人の方から自分が社会人になった時に活かせるための経験を得ることもあった。そして、ロータリー米山奨学会並びに寿崎奨学会のロータリアンがどのようにして自分と自分に関わりのある社会を管理しているのかを学べた。ロータリークラブ内で適切に役割分担されており、例会がスムーズに行えていることを見て役割分担の大切さが分かった。ロータリークラブに配属され、他人に仕事をするように言えず、自分でやろうとする自分の短所を直すこともできた。そして、現在、大学院生として学部生また後輩の大学院生を上手く指導できるようになったと思っている。

私は人前で話すことができず、また発表を行う際、緊張し早口になるのが大学3年生になるまで当たり前のよう起こっていた。国際ロータリー米山奨学生また寿崎奨学生となり卓話や発表を行ったお陰で発表中緊張しなくなった。そして、学会発表の優秀発表者賞を受賞することもできた。米山奨学生の時に、自分のカウンセラー達の職場を見学する機会があった。社長やトップの立場を務めているにも関わらず、一緒に働く職場の人ととても積極的で、ボスではなくリーダーとして活躍していた。リーダーシップ能力が高ければ高いほど自分の周りの人たちが自分についてくるのが分かった。ロータリー寿崎奨学会の井上カウ

ンセラー様が奨学生レポートを読み、毎度とても素敵な言葉で応援してくださっている。私は、落ち込んでいるときに井上カウンセラー様からのメッセージを読み直すこともある。そうすることによって、自分を応援する方がいることを忘れず、頑張ることができる。私もそのように、指導している学生を応援しながら指導をするようになった。そして、私に指導されている学生たちが誰よりも前に私を頼りにしているように感じている。これからも、国際ロータリーの奨学生として得た経験を活かし、社会に優しい社会人になれるように頑張りと思っている。

○アハメド・ファイサル君 (崇城大学情報学部4年)



日本語学校を卒業して4年経ち、私もとうとう大学卒業です。4年間という期間は非常に長いようで、振り返ってみるととても短く感じるものでした。しかし、短いように感じた大学生活はとても充実していて、多くの思い出を残すことが出来ました。その中で感じたこと、学んだことは多く、その経験を通して今の私がいることをとても実感しています。その大学生活も終わりを迎えようとしている今では、大学での思い出を思い出すことが多くなりました。ここでは、私の大学4年間を振り返ってみたいと思います。

最近ではあたたかくなり、春の匂いがし始め、私が大学に入学したころのことを思い出します。大学に入学したばかりのころ、これからどんな大学生活が待ち受けているのかとワクワクという気持ちで大学生活を始めた。1年生の時、日本語を十分理解できないところもあったが、勉強を頑張ることで全部の単位を修得することができました。日本語の能力を身につけるため専門科目の学習に加え日本語の勉強にも力を入れました。2年生の前期から新型コロナウイルスの影響で対面授業がなくなって友達と会えなくて悲しみ気持ちになり、初めてのオンライン授業だったからわかりにくいところがいっぱいありました。実験授業以外全てオンライン授業で最初は不安ところがあったが、先生たちのわかりやすい説明があつて授業の理解ができるようになりました。そして大学4年生の1年間というのは、私にとって大学生活の中でもっとも忙しく、大変な期間でした。その1年はまず就職活動から始まりまして卒業論文を作成まで頑張りました。就職活動は企業に自分を売り込みに行くようなものだったので、私という人間を人に説明できるようにならないと

いけませんでした。これまで自分のことを人に伝えるということをしたことがなかったので、生まれて初めて今までの自分の人生を振り返り、自分自身を真剣に見つめ直すことで自分を知る努力をしました。就職内定が決まってから一所懸命卒業論文と卒業研究の実験に向け頑張りました。

最後に崇城大学での4年間はほんとに楽しく、最高の思い出を作ることができ、それはこの大学に関わった多くの人たちのおかげです。最高の4年間を過ごせたことを皆様に心から感謝しています。

○一般財団法人R寿崎奨学会 理事長挨拶 (渕田俊郎君)



本日、報告をしていただきました奨学生の皆さん、大変ありがとうございました。少し時間をいただきましたので財団について報告させていただきます。

一般財団法人 R 寿崎奨学会は、皆様ご承知のように1989年に当クラブ元会員の寿崎 肇 PG が私財1億5千万円を投じられ設立されました。それと同時に、当時の熊本南 RC の会員の皆さまも本事業の趣旨に賛同され、毎年全会員にご寄付を続けていただき、こん日まで34年に渡り奨学金支給事業が実施されてきました。その間、アジア諸国をはじめ、多くの国々からの留学生に対し、この事業が実施されました。奨学生に選ばれた留学生には、毎月レポートの提出をお願いして参りました。その一部をご紹介します。

「奨学金をいただき、アルバイトを減らすことができ、学内のオープンキャンパスや研究の時間を多く取ることができ助かりました」、「日本での生活に不安を感じていたが、奨学金をいただいたおかげで無事学業と生活ができ、大変感謝しています」、「スリランカより来日し、崇城大学に入学しました。担当の教授から進路として崇城大学の教員に応募してみたらどうかと進められている」等、色々報告をいただいています。このようなレポートを見ますと、多くの奨学生の皆さんが自分の将来の進路を見出すことができたとか、学業に専念できた等、感謝の気持ちを伝える内容が多くみられます。この奨学会が目的とする「ロータリーの理想である国際理解と親善に寄与する」を果たすことができたのではないかと思います。

今後につきましては、先般、一般財団法人R寿崎奨学会 理事会及び、熊本南 RC 理事会での決議に沿って、寿崎 肇 PG が設立されています別財団へ移譲する方

向で進めておりますので、進捗状況等はまたご報告させていただきます。



【例会予定】

- 3/27 (月) 定款に基づき休会
- 4/3 (月) 会員卓話 興栢一喜君
- 4/10 (月) 会員卓話 雑賀庸泰君
- 4/17 (月) 地区大会に振替のため休会
- 4/24 (月) 外部卓話 下川伸也様 (国立研開発法人水産研究・教育機構 水産大学校 校長)

■3/8 (水) 熊本南 RAC 例会報告

3月8日水曜日、熊本南 RAC 3月第1回例会が島崎工務店にて開催されました。職業奉仕を目的として職場訪問も兼ねての例会でした。島崎会長よりノコギリの機械やカンナの機械等の説明があり、その後様々な質問の飛び交う例会となりました。

